

「地盤のプロ」は1日にして成らず!

大好評につき引き続き開催決定!

2018年度

# 「住宅基礎・地盤プロ養成講座」

— 調査・設計施工の総合技術力を身につける —

## ご案内

経験豊富な講師陣が地盤のプロの道へあなたを誘います

主催：(株)総合土木研究所・(株)設計室ソイル

後援：(一社)地盤優良事業者連合会

住宅（小規模建築物）地盤技術者の理想形は、地盤調査から補強工事設計施工にいたるまでオールラウンドな技術力を保有していることですが、その対象者は極めて少ないのではないのでしょうか。例えば、構造設計事務所や建築確認機関から技術的な問い合わせがあったときに、自信をもって対応できる担当者はどれほどいることでしょうか。

本講座は、地盤会社やハウズビルダー、設計事務所で住宅地盤業務に携わっている方の中で、さらに上を目指したい次のような方向けの講座です。

- ・調査担当者が設計施工について、設計施工担当者が地盤調査について学びたい
- ・基礎知識は有しているが、さらに深く調査及び設計施工を学びたい
- ・組織の中で地盤のオールラウンド技術者としての役割を果たしたい
- ・NPO 住品協の主任技士または地盤品質判定士、技術士を目指して勉強したい

小規模建築物といえども、地盤の技術者として必要な知識は多岐にわたります。調査においては、SWS試験だけでなく標準貫入試験など他の調査法や土質試験、支持力や沈下の検討、さらには液状化の知識が必要でしょう。設計施工において、過去には表層改良、柱状改良、小口径鋼管の3工法が大半でしたが、現在では幾多の工法が存在します。自社取り扱い工法だけでなく他の工法の支持力機構および設計施工上のメリット・デメリットも知る必要があります。また昨今では施工管理のさらなる確実性も求められています。

本講座は地盤技術の本質となる土質力学を始めとして1年間で7回開催し、講義だけでなく演習により実践力を身につけ、全講座終了時には「住宅地盤のプロ」と呼べる技術者になっていることを目指します。もちろん講座だけで知識が身に付くものではなく日常の研鑽が必要となりますが、住宅地盤の安全・安心に寄与できる技術者になるためにご参加を検討いただければ幸いです。

主催・申込み先

## 総合土木研究所

東京都文京区湯島4-6-12 湯島ハイタウンB-222  
☎(03)3816-3091 FAX(03)3816-3077 〒113-0034  
ホームページ <http://www.kisoko.co.jp>  
E-mail [sogodoboku@kisoko.co.jp](mailto:sogodoboku@kisoko.co.jp)

# ■参加申込要領

●対象者 どなたでも結構ですが、NPO 住品協技士資格程度の知識を有していることを前提とした「住宅地盤主任技士」、「地盤品質判定士」、「技術士」の資格取得を目指す技術者向けの実践講座です。

●受講料 年間受講料（計7回 テキスト代込） 120,000 円  
100,000 円（後援団体会員）  
1 回の受講料（テキスト代込） 20,000 円

●開催場所 東京八重洲ホール（東京都中央区日本橋3-4-13）

●テキスト 当日説明に使用するパワーポイント資料

●申込み締切日 6月1日（定員に達し次第締切りますのでお早めにお申込み下さい）

## ●申込み方法

- 講習会参加申込書にご記入の上、必要事項に○を付け、チェック(✓)し、ご送付下さい。また、FAX、ホームページ、E-mail のいずれでもお受けしています。折り返し聴講券、請求書をお送りします。領収書は入金確認後お送りします。
- 送金の方法は郵便振替、銀行振込のいずれでも結構です。
- 郵便振替口座と振込銀行（この場合も申込書はお送り下さい。振込手数料は差引かないで下さい。）  
郵便振替口座 00110-3-119965  
みずほ銀行本郷支店 普通預金 No.522867  
三井住友銀行上野支店 普通預金 No.7473207
- 参加料の払戻しは致しません。ただし出席者の交替は自由です。

## ●講座スケジュール (計7回)

	日 程	内 容
第1回	2018年6月6日(水)	ガイダンス 小規模建築物基礎設計のための地盤調査と地盤評価【その1】
第2回	2018年7月4日(水)	小規模建築物基礎設計のための地盤調査と地盤評価【その2】
第3回	2018年9月12日(水)	表層改良工法と直接基礎の計画・設計
第4回	2018年11月7日(水)	杭状地盤補強工法と複合地盤補強工法の計画と設計
第5回	2019年1月16日(水)	液状化予測と対策
第6回	2019年2月13日(水)	擁壁及び擁壁近傍に建つ建物の計画と設計
第7回	2019年3月13日(水)	技術説明文（レポート）の書き方 基調講演

## ●タイムスケジュール

時 間 割	内 容
13：15～15：05	講義：達成目標の周知・技術解説
15：05～15：15	休憩
15：15～16：15	演習：講義内容に沿った実践的演習
16：15～16：45	演習解説：演習内容（解答）に対する解説
16：45～17：00	質問

# ■講師陣プロフィール

## 【真島 正人】

(株)設計室ソイル 代表取締役会長  
NPO 住宅地盤品質協会 副理事長  
国土交通省委託 / 中央建設工事紛争審査会  
特別委員  
関東学院大学工学部建築学科 非常勤講師  
博士(工学)、技術士(土質及び基礎)、  
一級建築士、地盤品質判定士  
1974.3 芝浦工業大学建築学科 卒業  
1974.4 大成建設(株)技術研究所入社  
1996.4 同 基礎構造研究室長  
2002.4 同 技術センター  
建築技術研究所部長  
2007.7 (株)設計室ソイル入社～現在に至る

## 【高田 徹】

(株)設計室ソイル 代表取締役社長  
博士(工学)、技術士(土質及び基礎)、  
地盤品質判定士、一級土木施工管理技士  
1995.3 金沢大学大学院工学研究科  
土木建設工学専攻 修了  
1995.4 日本基礎技術(株)入社  
2004.4 (株)設計室ソイル入社  
～現在に至る

## 【長坂 光泰】

(株)設計室ソイル 設計課長  
一級建築士、一級建築施工管理技士、  
地盤品質判定士、住宅地盤主任技士  
2001.3 東海大学工学部建築学科 卒業  
2001.4 (株)ナカノコーポレーション入社  
2005.7 (株)設計室ソイル入社  
～現在に至る

# 2018年度「住宅基礎・地盤プロ養成講座」スケジュール

回	開催日	講座テーマ	内 容
第1回	2018年 6月6日(水)	ガイダンス  小規模建築物基礎設計のための地盤調査と地盤評価【その1】	達成目標：地盤調査の概要と土質力学の基礎知識を習得する。
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座開設の概要説明</li> </ul> 講義内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料調査，地盤調査の分類と見方</li> <li>・ 土質力学の基礎知識（土の構造，土圧，強度，透水）</li> </ul>
			演習内容：土質力学演習とアンケート
第2回	2018年 7月4日(水)	小規模建築物基礎設計のための地盤調査と地盤評価【その2】	達成目標：地盤調査の概要と地盤補強の必要性の判断を習得する。
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地盤調査の分類と見方</li> </ul> 講義内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地盤調査結果の評価方法と留意点</li> <li>・ 土質力学の基礎知識（圧密，変形）</li> <li>・ 地盤補強の必要性の判定方法</li> </ul>
			演習内容：土質力学と地盤調査の評価に関する演習
第3回	2018年 9月12日(水)	表層改良工法と直接基礎の計画・設計	達成目標：表層改良工法と直接基礎の設計法を習得する。
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直積基礎の支持力計算と沈下計算方法</li> </ul> 講義内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直接基礎の応力照査方法</li> <li>・ 表層改良設計方法</li> </ul>
			演習内容：直接基礎設計演習
第4回	2018年 11月7日(水)	杭状地盤補強工法と複合地盤補強工法の計画と設計	達成目標：杭状地盤、複合地盤の工法原理と設計法を習得する。
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工法分類と原理、設計方法</li> </ul> 講義内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 杭の支持力計算と沈下計算方法</li> <li>・ 杭状補強時の基礎の応力照査方法</li> </ul>
			演習内容：杭状地盤・複合地盤補強工法の設計演習
第5回	2019年 1月16日(水)	液状化予測と対策	達成目標： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 液状化のメカニズム，液状化判定</li> <li>・ 対策選定方法を習得する。</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 液状化のメカニズム</li> </ul> 講義内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 液状化判定法</li> <li>・ 液状化対策選定方法</li> </ul>
			演習内容：液状化判定と対策工法の設計演習
第6回	2019年 2月13日(水)	擁壁及び擁壁近傍に建つ建物の計画と設計	達成目標：擁壁の安定計算と擁壁近傍の建物基礎設計法を習得する。
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 擁壁の安定計算方法</li> </ul> 講義内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 擁壁下部地盤の改良設計法</li> <li>・ 擁壁近傍に建つ建物の基礎設計法（地盤補強計画含む）</li> </ul>
			演習内容：擁壁の安定計算演習と擁壁近傍に建つ建物の基礎設計演習
第7回	2019年 3月13日(水)	技術説明文(レポート)の書き方  基調講演	達成目標：技術説明文や記述問題（資格試験）の書き方を習得する。
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去の資格試験（記述問題）のポイント解説</li> </ul> 講義内容： <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地盤判定など説明文書の書き方</li> <li>・ 基調講演</li> </ul>
			演習内容：記述問題演習

※地盤工学会 CPD プログラムとして認定される予定です。

(備考)

- ・ 講義は設計法を主体として進めますが，施工法（管理）も含めて理解してもらいます。
- ・ 演習は，筆記の他，パソコンを用いた計算も予定しております。
- ・ 一週間前に予習用としてEメールで問題をお送りしています。

# ■会場案内図

## 東京八重洲ホール

### 【所在地】

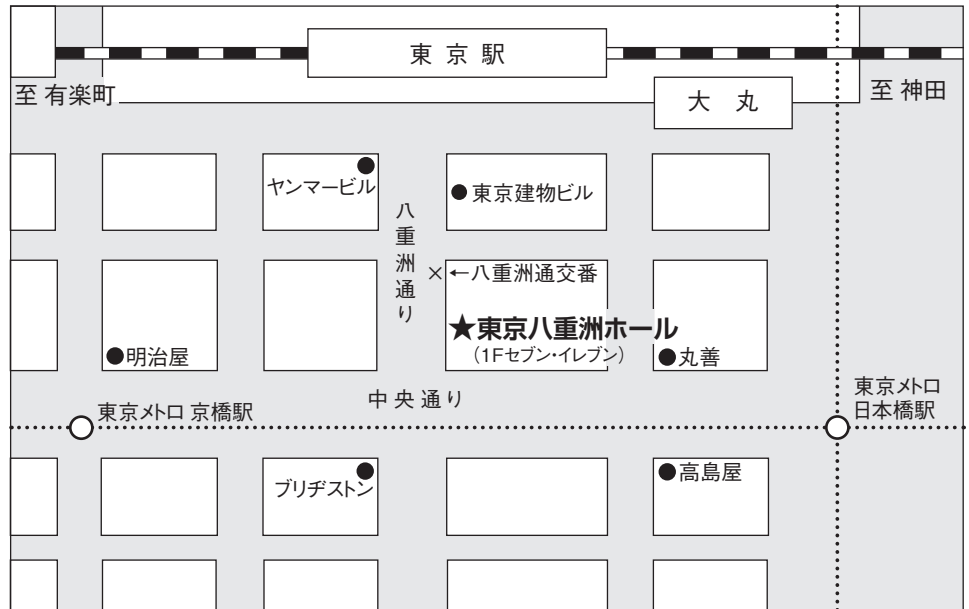
東京都中央区日本橋3丁目4番13号  
TEL : 03-3201-3631

### 【JR】

東京駅八重洲中央口より徒歩約3分

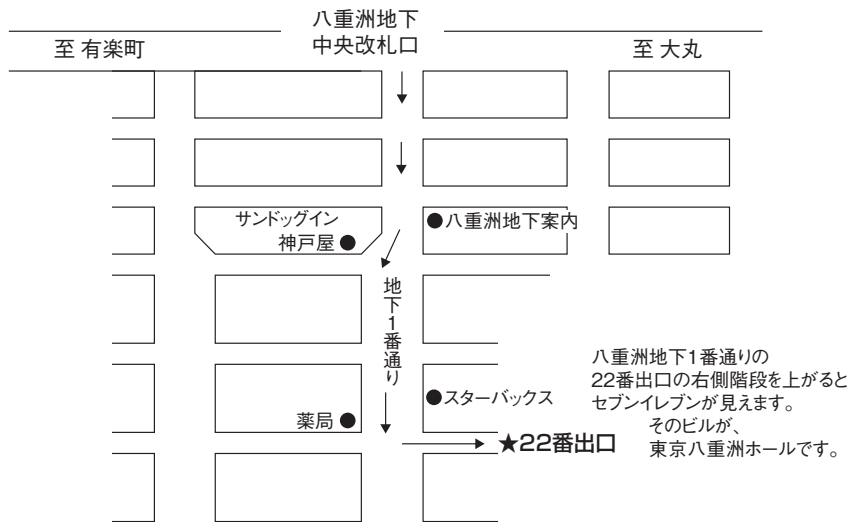
### 【東京メトロ】

銀座線日本橋駅・京橋駅より徒歩約3分  
東西線日本橋駅より徒歩約7分



東京駅寄りに「東京建物八重洲ホール」があります。名称が類似しておりますので、お間違えない様ご注意ください。

東京駅からは、八重洲地下街をご利用になると便利です。



キリトリ線 (コピーをとって切り取って FAX でお申込み下さい) FAX 03-3816-3077

## 2018年度「住宅基礎・地盤プロ養成講座」参加申込書

聴講者氏名	勤務先・役職名	年間/参加回	参加費	参加費のお支払方法 (✓を付して下さい)
		・年間 ・(回)		<input type="checkbox"/> 郵便振替(月日)
		・年間 ・(回)		<input type="checkbox"/> 銀行振込(月日)
		・年間 ・(回)		請求書 見積書 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 要
		・年間 ・(回)		領収書 納品書 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 要
		・年間 ・(回)		

連絡先 住所・担当者名  
部課名・電話  
E-mail

### 受講料

1名につき年間 120,000円  
後援団体会員は 100,000円  
1回 20,000円